

「近代東西文明の交流と相互関係」ワークショップ

神奈川大学人文学研究所「日中関係史」研究班・
中国社会科学院歴史理論研究所「海外中国学」研究室 共催

日時：2024年12月7日（土） 11:00~17:00

- ・ 会議は中国語で行われます。通訳はありません。
- ・ 神奈川大学みなとみらいキャンパスにて対面形式での開催となり、オンライン参加はできませんので、ご了承ください。
- ・ 事前申込：参加をご希望の方は、以下のリンクからお申し込みください。参加者には後日、会場詳細をお知らせいたします。

<https://forms.gle/grGxXHfxoNVerNkS6>



プログラム

◎ 11:00~11:50 開会挨拶・基調講演

左玉河（中国社会科学院歴史理論研究所副所長、研究員）「中国社会科学院历史理论研究所科研学术工作介绍（中国社会科学院歴史理論研究所の学術活動の紹介）」

孫安石（神奈川大学教授）「神奈川大学人文学研究所中日关系史研究班学术活动介绍（神奈川大学人文学研究所日中関係史研究班の学術活動の紹介）」

11:50~13:00 休憩

◎ 13:00~14:10 第一セッション 漢学研究の系譜と文明交流

司会：孫安石（神奈川大学教授）

評論：陶徳民（関西大学名誉教授）

黄暢（副研究員）「明清入华耶稣会士中国研究——以矢泽利彦编译《耶稣会士中国书简集》为中心（明清時代に中国に入ったイエズス会士による中国研究——矢沢利彦編訳『イエズス会士中国書簡集』を中心に）」

謝澤穎（助理研究員）「法国汉学家马伯乐的中西文明交流研究（フランスの漢学者アンリ・マスペロの東西文明交流研究）」

庄新（助理研究員）「近代早期英国皇家学会对中国知识的采集（近代初期のイギリス王立協会による中国の知識収集）」

14:10~14:20 休憩

◎ 14:20~15:30 第二セッション 近代中国への眼差し：西洋と日本からの多角的観察

司会：徐志民（歴史理論研究所研究員）

評論：川尻文彦（愛知県立大学教授）

张徳明（副研究員）「晚清来华西方人对中国风水的观察与书写（清末期の来華西洋人による中国風水の観察と記録）」

◎ 16:50~17:00 閉会式 左玉河・孫安石

東家友子（神奈川大学博士課程）「鲁迅与西洋版画——以《近代木刻选集》为线索（魯迅と西洋版画——『近代木刻選集』を手がかりに）」

郭夢垚（神奈川大学助手）「东亚同文书院毕业生眼中的中国——以尾崎庄太郎的毕业旅行记为中心の考察（上海東亜同文書院卒業生の目に映った中国——尾崎庄太郎の卒業旅行記を中心に）」

15:30~15:40 休憩

◎ 15:40~16:50 第三セッション 近代留日学生と在日華人

司会：左玉河（歴史理論研究所副所長、研究員）

評論：樂殿武（武蔵野大学教授）

徐志民（研究員）「中国台湾留日学生研究（中国台湾の留日学生に関する研究）」

郭君宇（東京藝術大学博士課程）「清末留日学生音乐活动的开展——以留学生团体「亚雅音乐会」为例（清末留日学生による音楽活動の展開——留学生団体「亜雅音楽会」を一例として）」

趙楚楚（東京大学博士課程）「为何归化东洋——明治末期在日清人加入日本国籍问题初探（なぜ東洋に帰化したのか——明治末期の在日清人と国籍問題）」